

群馬県国際理解教育研究会だより

群馬県国際理解教育研究会 発行責任者 会長 坂本 浩之

2020年（令和2年）



第5回役員会と今年度の動向等について

令和2年度最後の役員会が3月28日に寺尾小にて開かれました。今回の役員会では、今年度派遣の先生方の動向や昨年度の成果と課題、今年度の活動の見直しについて行われました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本研究会の活動も大幅な見直しが求められる予定です。各国の状況を見ても、どの国や地域でも在外施設の休校の措置がとられていることを受け、県内の今年度派遣の先生方も出国できずにいる状況だということです。一刻も早く世界情勢が落ち着いてくれることを願うばかりです。



《令和元年度 第5回役員会》

（議事録より抜粋。一部変更あり。）

1. 前会長あいさつ

2. 協議

（1）令和2年度本研究会新組織案について

（2）令和元年度事業報告

（3）令和2年度計画

（4）今後の活動の見直し

○出版部より

- ・『世界の広場』の発行については、東京カラー印刷など業者に発注する。
- ・予算を6万円程度にする。

○事業部より

- ・5月のセミナーは中止
- ・来年度の帰国教師実践報告は蘇州日本人学校の中島教頭先生に依頼
- ・11月のシニア派遣セミナーは高平校長先生に依頼
- ・教育フェスタの前日準備は全体では集まらない。
- ・教育フェスタでは派遣セミナーと相談会にする。

(5) 会計について

- ・ 関東ブロック会計報告
- ・ 世界の広場 作成部数, 業者, 経費について (郵送費込みで)
- ・ 通常会計報告及び令和2年度予算案

3. 確認事項

- ①今年度の役員会 → 5月7日以降
- ②役員用連絡網はどのように行うか → メールにて行う
- ③セミナー等の各校への周知方法について → 各校の代表メールに送る
(参考: 平成29年度第5回役員会議事録より)
第1回役員会までに役員案作成



役員会および総会は・・・?

第1回役員会および総会は、5月16日(土) 13:00より生涯学習センター研修室にて行う予定とのことです。しかし、現在生涯学習センターが休館中のため、休館が延長されることも予測されます。そのため、連休明けを待ち、今後の情勢を見ながら役員会と総会の期日を再度設定することになりそうです。総会が延期

になったため、会員の先生方の承認はまだですが、前年度と今年度役員(予定?)の先生方が事業計画の変更等で骨を折ってくださっています。

先日の全海研からのお知らせで、今年度は全海研の会合及び全国大会の中止、地方ブロック大会の中止の要請などのメール連絡がありました。県内外の先生方と直接お会いして情報交換をする機会も少なくなりますが、グループメールやホームページなどを通して、情報交換を活発にしていければと思います。

このようなときこそ横の連携を密にして、「チーム群国研」で本研究会を大いに盛り上げていきましょう!



第5回役員会の様子

3月28日(土)に寺尾小校長室にて令和元年度最後の役員会が開かれました。

3月上旬から続く休校措置の影響で、今年度の本研究会の活動も未定の部分が多いですが、たくさんの役員の方の先生方に集まっただけ、今後の事業計画や活動予定について検討しました。

今年度は吉岡中の坂本校長を筆頭に新体制でみなさんががんばっていきましょう!

